

コンフォートデルグロ (CMDG)

海外企業買収と広告収入、統合アプリが貢献。Grab の
タクシー事業参入は同社の競合優位性を高める可能性
シンガポール | 輸送サービス | 業績フォロー

BLOOMBERG :CD | REUTERS CMDG.SI

- 2024/12通期は、売上高が前期比15.4%増、調整後営業利益が同19.6%増。海外企業の買収および統合アプリ「Zig」のフィー収入が貢献。
- 英国CMAC社の買収でその他プライベート交通部門が大幅増収、調整後営業黒字転換。シンガポールの鉄道広告収入が新たな収入源に追加。
- 配車サービス大手Grabがタクシー事業参入で競争環境に変化。業界首位の同社は自動運転タクシーへの投資などで競合優位性を高めるだろう。

What is the news?

2/27発表の2024/12通期は、売上高が前期比15.4%増の44.76億SGD、企業買収や事業売却など一時的・例外的要因の影響を除いた調整後営業利益が同19.6%増の3.17億SGD、純利益が同16.6%増の2.16億SGD。タクシー&プライベート・ハイヤー部門における豪州タクシー大手A2B社の買収、生活全般に係る統合アプリ「Zig」のフィー収入が23年7月より新たな収益源となったことに加え、その他プライベート交通部門における英国の陸運管理CMAC社の買収が業績に貢献した。

通期の主な事業セグメント別業績は以下の通り。①バスと鉄道を含む「公共交通部門」は、売上高が前期比5%増の31.07億SGD、調整後営業利益が同10%増の1.29億SGD。24年1月よりシンガポールで鉄道の広告からの収入が新たに加わった。②タクシー事業、プラグイン・ハイブリット車 (PHV) などのレンタル、補修サービス、および燃料販売等を含む「タクシー&プライベート・ハイヤー部門」は、売上高が同30%増の7.48億SGD、調整後営業利益が同24%増の1.32億SGD、③「その他プライベート交通部門」は、売上高が同2.8倍の4.06億SGD、調整後営業利益が前期の▲4.8百万SGDから15.1百万SGDへ黒字転換、④自動車含む幅広い分野の点検・試験を含む「点検&テストサービス部門」は、売上高が同7%増の1.17億SGD、調整後営業利益が同5%増の34.6百万SGDだった。

How do we view this?

2024年は、2月にその他プライベート交通部門でCMAC社の買収が完了し、下半期にタクシー&プライベート・ハイヤー部門で豪州A2B社と英国Addison Lee社の買収が完了したことから、両部門はそれぞれ、2025年は年間を通じてフルに買収効果を発揮することが見込まれる。

また、シンガポール陸上交通庁は、日本でも解禁論議が活発な「P2P」型のライドシェアについて規制を緩和する方向で動くなか、統合アプリ「Zig」プラットフォームを擁する同社へ商機となろう。

配車サービス大手のGrabがシンガポール陸上交通庁 (LTA) より路上乗車事業者ライセンスを取得し、国内6番目のタクシー会社として正式にタクシー事業に参入することとなった。Grabはアセアン首位の配車・食品配達アプリを擁しており、躍進の可能性がある。AI (人工知能) を使った自動運転タクシー技術への先行投資等に向けたハードルを引き上げる可能性があり、業界首位の同社の競合優位性を高めると見込まれる。

業績推移

※参考レート 1SGD=110.2円

事業年度	2022/12	2023/12	2024/12	2025/12F	2026/12F
売上高 (百万SGD)	3,780	3,880	4,476	4,952	5,118
営業利益 (百万SGD)	173	180	210	235	261
営業利益率 (%)	0.08	0.08	0.10	0.11	0.12
PER (倍)	14.08	16.64	14.80	12.64	11.58
PBR (倍)	1.19	1.20	1.20	1.26	1.32
PBR (倍)	0.95	1.11	1.23	1.10	1.05
配当利回り (%)	0.04	0.07	0.07	0.09	0.09
配当利回り (%)	3.55	5.26	4.73	6.47	6.47

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

配当予想 (SGD) 0.00 (予想はBloomberg)
終値 (SGD) 1.39 2025/4/9

会社概要

2003年にコンフォート・グループとデルグロの2つの陸送会社が統合して設立。シンガポールを拠点とした世界最大規模の陸上輸送会社であり、オーストラリア、英国、中国、マレーシア、日本を含む7カ国で事業を展開。世界で約3万4千台の車両を保有している。

同社の事業には、バス、タクシー、鉄道、レンタカーおよびリース、自動車エンジニアリング サービス、検査および試験サービス、運転センター、非緊急患者輸送サービス、保険仲介サービス、屋外広告が含まれる。

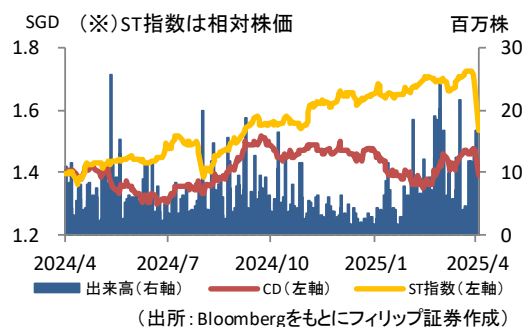
シンガポールで最も有名なタクシー運営会社で、ブルーキャブ (Comfort)、イエローキャブ (CityCab)、レッドキャブ (Red Top)、シルバーキャブ (Silvercab) などのブランドで知られる。

バス事業は、シンガポールの公共バス運行の一部を担当し、市内外で多くのバスルートを運営している。

モバイルアプリを通じたタクシー予約や支払い、交通情報の提供など、顧客に便益をもたらす新しいサービスを提供するほか、バスとタクシーの電気自動車 (EV) 導入を促進し、環境への影響を最小限に抑えるための持続可能な交通ソリューションにも注力している。

企業データ (2025/4/10)

ベータ値 0.57
時価総額 (百万SGD) 3,011
企業価値=EV (百万SGD) 3,900
3ヵ月平均売買代金 (百万SGD) 11.9



主要株主 (2025/4)

(%)
1. シルチェスター・インターナショナル 8.01
2. アメリプライズ・フィナンシャル 6.20
3. モントリアル銀行 5.13

(出所: Bloombergをもとにフィリップ証券作成)

リサーチ部

笹木 和弘
+81 3 3666 6980
kazuhiro.sasaki@phillip.co.jp

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL: 03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員、国際公認投資アナリスト 笹木和弘

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得る場合があります。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

＜日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項＞

・本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。